

ひろあき おおば裕朗 市政報告

国際教育研究拠点の誘致活動を
全力で応援します!!

『全ては次世代のために』

ご挨拶



未来を創る通信 (No.02)

晩夏の候、皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

先ずは、一般の新型コロナウイルス感染症に関して社会的・経済的影響を受けております市民、商工業の皆様心底からお見舞い申し上げます。

併せて昼夜を問わず、わが身を顧みずご対応いただきました医療従事者をはじめ、エッセンシャルワーカーの皆様に深く御礼申し上げますとともに一日も早い終息を願います。

私も、市民の皆様から附託を受けて、一年九ヶ月の歳月が経過しましたが、まだまだ学ばなければならないことが多くあります。

これからも自己研鑽を怠らず、一人でも多くの「市民の声」を行政に届けられるように、また、初志貫徹「責任世代」として、未来を担う子どもたちが「誇れることのできるまちづくり」「夢見ることのできるまちづくり」、そして今日まで本市の為に尽力いただいた先輩方が「安心・安全に暮らせるまちづくり」を目指し、より一層の緊張感を持ち活動して参ります。

これからも引き続きのご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

南相馬市議会議員（友和会）

建設経済常任委員会

新庁舎建設特別委員会

東日本大震災・原子力災害復旧復興調査特別委員会

台風19号等災害復旧調査特別委員会

おおば

裕朗

責任世代

未来を担う子どもたちの為、全商工業者の為
国際教育研究拠点の誘致を!!

令和2年6月 定例会
●一般質問要約

おおば質問



福島・国際研究産業都市（イノベーション・コースト）構想の一環で、相双地区に国際教育研究拠点の整備が検討されているが、本市の考えと今後の対応について伺います。

答

地域の復興再生・分野横断的な地の融合及び人材確保による産学官連携・新産業創出に期待します。4月28日に復興大臣に要望し、今後も本市の生活環境の優位性など研究に適していることを各方面にアピールして参ります。

おおば質問



東北・筑波・福島・お茶の水の各大学が参画の意向を示しています。600名の研究者や学生が活動し、5000人規模の雇用を目指しています。運営費を年間100億円として地元学生に学ぶ場を提供する他、地域連携型入試なども検討されています。誘致が実現すれば、市の未来を担う子どもたちへの教育やまちの活性化に好影響を与える他、建設業・

令和2年3月 定例会
●一般質問要約

おおば質問



新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために自衛隊に對し災害派遣命令が発令されたが、本市も災害と捉え、対応・対策マニュアルを作成しておくべきと考えますが見解を伺います。

答

国・県でもマニュアルがないので、既存の新型インフルエンザ対策行動計画に準じた注意喚起・情報提供をしてあります。

おおば質問



今後も台風や大雨等の被害が想定される。破堤・越水防止に、ダムの事前放流・緊急放流時の操作方法見直しと関係部署の連携を県に要望すべきと考えますが見解を伺います。

答

ダム操作規定検証、見直しの要望はしています。農業用ダム利水検討会も開催しました。

○他の主な質問

- ①災害時の市民への周知方法
- ②ため池防災支援システムの導入
- ③排水ポンプ・ポンプ車の配備
- ④マスク・消毒液の備蓄

通年観光の
施策を!!

おおば質問



相馬野馬追は観光誘客の柱と考える。勇壮華麗にして豪華絢爛に繰り広げられる祭りを、一年を通して、デジタルコンテンツを用いた五感で感じることができるようアーカイブ（伝承館）を新設すべきと考えますが。

答

通年観光の実現には、その迫力や臨場感を体験できる取組が重要だと考えます。デジタルデータを取集し、活用方法、施設について関係団体と検討します。

おおば質問



相馬野馬追開催時に、観光客の市内滞留を図るため、日本の文化を本市だけで経験できる体験・参加型の施策をと考えますが。

答

近年の観光産業は見る観光から体験する観光にシフトしています。観光客を対象にした体験ブースの設置等について観光協会等と協議を進めます。

○他の主な質問

- ①市認定お土産開発と郷土料理
- ②景観形成の推進
- ③他自治体との広域観光協力

台風・豪雨、新型コロナウイルス感染症から
市民の安心・安全を守る施策を!!



子どもたちは将来を担う大切な宝

令和元年12月 定例会
●一般質問要約

おおば質問



現在、小中学生の約60%が携帯電話を所有し、相談できる大人が居ない子どもは、SNSを利用し他人に助けを求め犯罪に巻き込まれています。そうなる前に、市長や教育長に、イジメ等の問題を直接伝えられるダイレクトボックスを校内・役所内に設置すべきと考えますが見解を伺います。

答

先生が子どもと向き合うのが一番大切だと思うが、無理である時には教育委員会に報告いただき対応して参ります。

おおば質問



グローバル社会では、様々な価値・文化の中でもしっかりと自分の考えを持ち、それを相手に正しく効率的に伝え、協働しながら新たな価値を創造することが求められている。子どもたちが、市在住外国人と触れ合い学べる施策も必要だと考えますが。

答

外国人との交流は異文化理解につながると考えます。教育委員会としても学校と相談して支援します。

おおば質問



子ども貧困対策推進法は、親から子への貧困連鎖を断ち切ることを理念とし、教育支援は、国と地方自治体の責務と規定しています。生まれ育った環境で現在と将来が左右されないように、また個性や才能を伸ばす機会を与える為に奨励金制度を整備すべきと考えますが見解を伺います。

答

子どもへの支援は将来を担う人材育成として重要です。当面は学習塾と連携し、夏期講座を開催するなど学力向上の施策に組み込み、拡充も検討します。

○他の主な質問

- ①防災教育として、VR・AR利用の体験型学習
- ②Hyper-QU検査の実施
- ③ジョブシャドウイング
- ④災害時の児童・生徒、教員の携帯電話所持
- ⑤避難していた新成人に配慮した式典運営

令和元年12月 定例会 ●議案質疑要約

・市立病院看護職員の令和元年度特殊勤務手当の特例に関する条例設定

【お知らせ】

「おおば裕朗市政報告会」及び「南相馬市未来創生会議」の開催について

新型コロナウイルス感染症を鑑み開催を延期させていただきます。尚、皆様の安心・安全が担保されましたら改めてご案内申し上げます。ご理解のほど宜しくお願い致します。

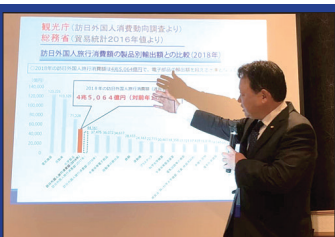
【責任世代】

私は、全ての30・40・50歳代を責任世代と捉え、以下の責務を果たすべきだと考えます。

- ・家庭（親）や会社、地域の方々に「守られ育てられる立場」から、「守り育てる立場」に変わらなくてはならない。
- ・未来を担う子どもたちが「誇れることのできるまちづくり」「夢見ることのできるまちづくり」に努めなくてはならない。
- ・今日まで本市の為に尽力いただいた先輩方が「安心・安全に暮らせるまちづくり」に努めなくてはならない。
- ・先人が残した素晴らしい「伝統文化を継承し、確かな形で次世代へ」引き継がなくてはならない。

ひろあき おおば裕朗 いろいろ活動記

令和元年6月～令和2年5月（一部抜粋）



市政報告会



南相馬市 未来創生会議

友和会での活動（台風19号災害復旧支援・防災・減災対策強化等の緊急要望）

- ・赤羽国交大臣
- ・森法務大臣
- ・亀岡文科副大臣
- ・太田県議会議員



文科省事務次官と 教育問題について



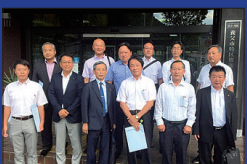
国際ロボット展視察

- ・東京ビックサイト



先進地行政視察

- ・兵庫県明石市
- ・兵庫県養父市



台風19号ボランティア活動

- ・給水作業（鹿島区）
- ・支援物資受入れ作業



北泉海水浴場

- ・清掃作業



鎮魂復興市民植樹祭

- ・小高区塚原



「福島県連副会長」として最後の商工会議所青年部活動

- ・原町臨時総会
- ・県連臨時総会
- ・東北ブロック白河大会PR



「研修委員長」として倫理法人会活動

- ・モーニングセミナー講師
- ・特別講演会司会



兄の選挙応援

- ・福島県議会議員選挙



ひろあき おおば裕朗 後援会事務所

南相馬市議会議員 おおば 裕朗 市政報告「未来を創る」通信 No.02 令和2年(2020年)8月16日発行
原町区東町3丁目87 / 原町区高倉字志津208-2 ☎ 0244-32-1856 Fax 0244-32-1857

令和元年(2019年)12月定例会
おおば 裕朗 一般質問 動画再生
https://drive.google.com/file/d/13HjXn_dNO9QY8IVs60I-z-1yLNONN8/view?usp=sharing

令和2年(2020年)3月定例会
おおば 裕朗 一般質問 動画再生
<https://drive.google.com/file/d/1XP6G1XEYpnuG-GawRQrk1R8IVVZkju/view?usp=sharing>

令和2年(2020年)6月定例会
おおば 裕朗 一般質問 動画再生
https://drive.google.com/file/d/1VDT-Qtdq5_KIBS9WcQBLL29aH-rzOF_g/view?usp=sharing

後援会
ホームページ
<https://sanbigroup.wixsite.com/kouenkai>

メール
送信
all.for.the.next.generation@gmail.com

後援会
フェイスブック
<https://www.facebook.com/oba.jimukyoku>

大場 裕朗
フェイスブック
<https://www.facebook.com/hiroaki.oba>

大場 裕朗
ツイッター
<https://twitter.com/72m8kkx2uhrvrf>

大場 裕朗
インスタグラム
<https://www.instagram.com/hiroaki.oba/>